

**連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明**  
平成29年9月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

(単位:百万円)			
	公表 連結貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式の該当番号
	金額		
<b>(資産の部)</b>			
現金預け金	1,085,668		
コールローン及び買入手形	284,842		
買入金銭債権	41,533		
特定取引資産	30,814		
金銭の信託	5,081		
有価証券	1,566,947	6-a	
貸出金	8,119,681	6-b	
外国為替	7,644		
リース債権及びリース投資資産	62,683		
その他資産	120,214		
有形固定資産	73,118		
無形固定資産	33,769	2	
退職給付に係る資産	14,613	3	
繰延税金資産	2,150	4-a	
支払承諾見返	67,977		
貸倒引当金	△ 38,824		
投資損失引当金	△ 53		
<b>資産の部合計</b>	<b>11,477,865</b>		
<b>(負債の部)</b>			
預金	9,352,940		
譲渡性預金	184,516		
コールマネー及び売渡手形	61,417		
売現先勘定	138,883		
債券貸借取引受入担保金	61,594		
特定取引負債	18,874		
借入金	301,385		
外国為替	247		
新株予約権付社債	56,370		
信託勘定借	238		
その他負債	170,318		
退職給付に係る負債	20,629		
役員退職慰労引当金	264		
睡眠預金払戻損失引当金	237		
偶発損失引当金	1,508		
ポイント引当金	447		
特別法上の引当金	11		
繰延税金負債	63,108	4-b	
支払承諾	67,977		
<b>負債の部合計</b>	<b>10,500,971</b>		
<b>(純資産の部)</b>			
資本金	90,845	1-a	
資本剰余金	54,884	1-b	
利益剰余金	683,326	1-c	
自己株式	△ 50,631	1-d	
<b>株主資本合計</b>	<b>778,424</b>		
その他有価証券評価差額金	195,379		
繰延ヘッジ損益	677	5	
為替換算調整勘定	989		
退職給付に係る調整累計額	△ 172		
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>196,874</b>		3
新株予約権	327		1b
非支配株主持分	1,266	7	
<b>純資産の部合計</b>	<b>976,893</b>		
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>11,477,865</b>		

(注)規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、「規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表」の記載は省略しております。

**連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)**  
**平成29年9月末 自己資本比率(パーゼルⅢ基準)**

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

## 1. 株主資本

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
資本金	90,845	
資本剰余金	54,884	
利益剰余金	683,326	
自己株式	△ 50,631	
株主資本合計	778,424	

参照番号	1-a
	1-b
	1-c
	1-d

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	778,424	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729	
うち、利益剰余金の額	683,326	
うち、自己株式の額(△)	50,631	
うち、上記以外に該当するものの額	-	

国際様式の 該当番号	
---------------	--

1a
2
1c

## 2. 無形固定資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	33,769	

参照番号	2
------	---

上記に係る税効果	10,124	全額費用認識した場合の繰延税金資産
----------	--------	-------------------

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	-	
無形固定資産 その他の無形固定資産	23,645	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)、税効果控除後
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の 該当番号	
---------------	--

8
9

20
----

24
----

74
----

## 3. 退職給付に係る資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
退職給付に係る資産	14,613	

参照番号	3
------	---

上記に係る繰延税金負債	5,222	
-------------	-------	--

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
退職給付に係る資産の額	9,391	繰延税金負債控除後

国際様式の 該当番号	
---------------	--

15
----

## 4. 繰延税金資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	2,150	
繰延税金負債	63,108	

参照番号	4-a
------	-----

4-b
-----

その他の無形固定資産の税効果勘案分	10,124	全額費用認識した場合の繰延税金資産
-------------------	--------	-------------------

退職給付に係る資産に係る繰延税金負債	5,222	
--------------------	-------	--

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の 該当番号	
---------------	--

10
----

21
----

25
----

75
----

**連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)**  
**平成29年9月末 自己資本比率(パーゼルⅢ基準)**

## 5. 繰延ヘッジ損益

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	677		5

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	677	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

## 6. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
有価証券	1,566,947	うち 金融機関向け出資等50,885百万円	6-a
貸出金	8,119,681	劣後ローンを含む うち 金融機関向け出資等110,213百万円	6-b

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	25		
普通株式等Tier1相当額	25		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金金融機関等の資本調達手段の額	139,692		
普通株式等Tier1相当額	10,028		18
その他Tier1相当額	1,587		39
Tier2相当額	35,033		54
少数出資金金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	93,042		72
その他金融機関等(10%超出資)	21,380		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	21,380		73

## 7. 非支配株主持分

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
非支配株主持分	1,266		7

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	5
その他Tier1資本に係る額	290	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
Tier2資本に係る額	68	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明  
平成29年9月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

(単位:百万円)

	公表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式の該当番号
	貸借対照表 金額		
(資産の部)			
現金預け金	1,074,546		
コールローン	284,842		
買入金銭債権	41,533		
特定取引資産	30,629		
金銭の信託	5,081		
有価証券	1,575,882	6-a	
貸出金	8,138,991	6-b	
外国為替	7,604		
その他資産	95,974		
有形固定資産	68,982		
無形固定資産	33,906	2	
前払年金費用	14,079	3	
支払承諾見返	112,025		
貸倒引当金	△ 35,371		
投資損失引当金	△ 53		
資産の部合計	11,448,655		
(負債の部)			
預金	9,404,965		
譲渡性預金	190,416		
コールマネー	61,417		
売現先勘定	116,878		
債券貸借取引受入担保金	61,594		
特定取引負債	18,877		
借入金	276,340		
外国為替	249		
新株予約権付社債	56,370		
信託勘定借	238		
その他負債	140,540		
退職給付引当金	18,435		
役員退職慰労引当金	77		
睡眠預金払戻損失引当金	237		
偶発損失引当金	1,508		
ポイント引当金	390		
繰延税金負債	62,622	4	
支払承諾	112,025		
負債の部合計	10,523,187		
(純資産の部)			
資本金	90,845	1-a	
資本剰余金	54,884	1-b	
利益剰余金	635,195	1-c	
自己株式	△ 50,631	1-d	
株主資本合計	730,293		
その他有価証券評価差額金	194,110		
繰延ヘッジ損益	735	5	
評価・換算差額等合計	194,846		3
新株予約権	327		1b
純資産の部合計	925,468		
負債及び純資産の部合計	11,448,655		

**貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)**  
**平成29年9月末 自己資本比率(パーゼルⅢ基準)**

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

## 1. 株主資本

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	90,845		1-a
資本剰余金	54,884		1-b
利益剰余金	635,195		1-c
自己株式	△ 50,631		1-d
株主資本合計	730,293		

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	730,293	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729		1a
うち、利益剰余金の額	635,195		2
うち、自己株式の額(△)	50,631		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		

## 2. 無形固定資産

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	33,906		2

上記に係る税効果	10,165	全額費用認識した場合の繰延税金資産
----------	--------	-------------------

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	23,741	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)、税効果控除後	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

## 3. 前払年金費用

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
前払年金費用	14,079		3

上記に係る繰延税金負債	5,222	
-------------	-------	--

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	8,857	繰延税金負債控除後	15

## 4. 繰延税金資産

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	-		
繰延税金負債	62,622		4

その他の無形固定資産の税効果勘案分	10,165	全額費用認識した場合の繰延税金資産
-------------------	--------	-------------------

前払年金費用に係る繰延税金負債	5,222	
-----------------	-------	--

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		75

**貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)**  
**平成29年9月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)**

## 5. 繰延ヘッジ損益

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
繰延ヘッジ損益	735	

参照番号
5

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	735	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの

国際様式の該当番号
11

## 6. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
有価証券	1,575,882	うち 金融機関向け出資等46,628百万円
貸出金	8,138,991	劣後ローンを含む うち 金融機関向け出資等110,213百万円

参照番号
6-a
6-b

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
自己保有資本調達手段の額	24	
普通株式等Tier1相当額	24	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	139,568	
普通株式等Tier1相当額	11,074	
その他Tier1相当額	1,760	
Tier2相当額	38,847	
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	87,885	
その他金融機関等(10%超出資)	17,248	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	17,248	

国際様式の該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19
23
40
55
73